

看護部が考えるキャリア開発

皆さんは、看護職としてキャリア開発（看護職としての生き方を主体的に構想して実現にむかうこと）をどのように進めていきますか。看護者の倫理綱領には、「看護者は、常に個人の責任として継続学習による能力の維持・開発に努める」と記してあります。当院では、看護職のキャリア開発の最初の一步として、卒後2～3年間で基本的な能力を習得し、超急性期病院で安全な医療を提供できる看護職となれるよう様々な研修を実施しています。基礎的な能力を習得した後は、各々が看護職を一生の仕事として目指す道を考え、主体的に進んでいけるよう学ぶ場として、より専門的な研修会を実施しています。研修会で学ぶだけでなく、勤務異動によって新たな出会いの中で看護観を育み、更なるキャリアの一步を踏み出していきましょう。

